【令和6年度事業報告】

獨協埼玉中学高等学校

主要な方針・施策

「自ら考え、判断し、行動できる若者を育てる」という教育方針に基づき、教育内容の充実、受験環境の整備に取り組みました。生徒全員が各々1台のChromebookを保有するICT環境の効果的な活用並びにきめ細やかな指導を目的とした授業編成、クラス編成などをベースとして、授業体制の一層の向上・多様化に取り組むと共に、生徒の情報活用能力や学習効果の更なる向上を目指し、注力しました。加えて、令和6年度より、更なる自学自習の意欲向上と実践を推進すべく、質問型個別指導を行う学習支援プログラムを導入しました。多くの生徒が同プログラムを活用し、これまで以上に自学自習に取り組んでいます。また、併設大学への進学実績と他大学への進学実績を併せ持つ幅広い進路選択が可能な学校として、併設大学の協力を得ながらの更なる高大連携強化並びに他大学への進学実績伸長に向け取り組みました。

国際理解教育、外国語教育については、実体験を通じて答えが一つではない課題への対応力向上や多様な立場・価値観に対する理解力の醸成並びに英語力の更なる向上を目指し注力しました。

財務面においては、安定的な収入の確保と共に、施設・設備の修繕・更新やICT環境整備等の支出を見据え、限られた財源の有効活用に努めました。

1）主な事業実績

①教学関係

A）授業編成及びクラス編成

きめ細やかな指導を目的として、英語・数学の少人数習熟度別授業や一貫生を対象とした高校1年における選抜クラス設定、高校2年における一貫生・外進生混合の文系・理系別選抜クラス並びに高校3年のコース別クラス編成などが定着し、大学進学実績の伸長に結びついてきています。17年目を迎えた獨協コースにつきましても、大学の協力を得ながらの連携により堅調に進捗しました。

B）国際理解教育

国際理解教育、外国語教育の更なる推進・充実を図るべく、以下のプログラムを　実施しました。

・ニュージーランドターム留学（高校1・2年）
・シンガポール夏季語学研修（高校2年）
・グローバルスタディーズプログラム（高校1年）
・イングリッシュ・サマーキャンプ（中学2年）
・Levin Intermediate School校（ニュージーランド）との姉妹校交流
・Steinbart Gymnasium校（ドイツ）との姉妹校交流　　等

C）外国語教育

「語学の獨協」の精神を受け継ぎ、英語の4技能力の育成を一層推進するために、ネイティブ教員4名によるクラスを2分割した少人数授業を継続しました。更に、中学2年でのイング

リッシュ・サマーキャンプ、中学における5ラウンドシステム、高校1年での全員参加型のスピーチコンテストなど、英語関連イベントの充実に取り組みました。また、4技能力育成の一環として、英検、TOEICなどの外部試験の受験を積極的に進めました。加えて、高校段階でのドイツ語学習の機会をこれまで通り維持しました。

D) 自学自習力

自学自習力の向上等を目的として、高校2年の希望者を対象としたサマーセミナーを合宿形式で実施しました。加えて、令和6年度より、更なる自学自習の意欲向上と実践を目指し、質問型個別指導を行う学習支援プログラムを導入しました。多くの生徒が、同プログラムを活用し、これまで以上に自学自習に取り組んでいます。

E) 教員の教育力向上

過年度より実施している生徒による「授業評価」については、教科会と学年会を通じた全教員による分析結果の共有により、更なる授業の質向上に取り組みました。加えて、夏季休暇中の教員研修実施や問題点を抽出し認識するための教員相互間の公開授業、更には、外部での研修制度や個別指導の実施などを通じて、全教員の教育力向上に取り組みました。

②管理運営関係

A) ホームページの充実

本校の魅力をより多くの方々に知っていただけるように、訴求力のあるホームページ作りに取り組むと共に、積極的に活用し、情報発信力の一層の向上に注力しました。

B) スクールWebの監視

生徒プロフ、掲示板、裏サイトを検索・監視し、生徒のネットいじめ、トラブルの防止及び個人情報の保護に注力しました。

C) ICT環境の更なる整備・活用

新型コロナウィルス感染拡大など、今後も起こり得る緊急時の対応も念頭に置き、ICTの更なる活用に取り組みました。また、生徒全員が各々1台のChromebookを保有・活用する体制が構築されており、授業体制等の一層の向上・多様化並びに生徒の情報活用能力向上、学習効果の更なる向上に取り組みました。加えて、教職員の業務負担軽減を図るべく、情報の蓄積・共有化、情報伝達の効率化、業務処理の効率化等に注力しました。

③施設・設備関係

ICT環境の維持・向上に留意すると共に、安全性・快適性の確保に留意した施設・設備の維持・整備に取り組みました。具体的な案件としては、第1体育館における空調設備設置、受変電設備容量増設、中学棟全教室の出入口ドア更新、テニスコート改修、バレーボールネット支柱の交換、自販機増設工事、消火栓配管工事、特別教室防水工事、高置水槽降水管バルブ更新、第2体育館・屋外のバスケットボード交換、プロジェクター修理、プールサイドの補修、受水槽メーター交換、可動式黒板のチェーン修繕、道路側側溝の汚泥撤去、赤外線オイルヒーターの購入、ウォータークーラー設置、選定図書・楽器の購入等となります。